2024 年度業務実績報告書

提出日 令和7年 1月6日

- 1. 職名・氏名 教授 梅谷進康
- 2. 学位 学位 博士、専門分野 社会学、授与機関 関西大学大学院、授与年 2012年
- 3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習

①担当科目名(単位数) 主たる配当年次等

【学部】高齢者福祉論(2)2年次、ソーシャルワーク論 \mathbb{N} (4)3年次、ソーシャルワーク演習 \mathbb{I} (2)2年次、ソーシャルワーク演習 \mathbb{N} (1)3年次、ソーシャルワーク実習指導 \mathbb{I} (1)2年次、共生社会論(2)4年次

【大学院科目】高齢者福祉特論(2)1年次

②内容・ねらい

学部の主担当科目である高齢者福祉論では、高齢者の定義・特性、日本における少子高齢化の状況、高齢者の生活実態や高齢者を取り巻く社会環境、高齢者福祉の歴史・経緯と関連諸制度、高齢者・家族等の支援における関係機関・専門職の役割とその支援の実際を概説した。

大学院の主担当科目である高齢者福祉特論では、高齢者福祉に関する学術書を読み込み、高齢者福祉の専門的知識を広げ深めた。方法は高齢者福祉の学術書について、院生による PC ソフトを活用した概要の発表と討論を行った。学術書にふれることにより、論文執筆に関する知識・技能の向上も目指した。

③講義・演習・実験・実習運営上の工夫

講義科目では口頭のみならず、視聴覚教材を用い、理解しやすいように、そして具体的に学べるようにした。課題提出を毎回課し、学習の整理と考察を促すとともに、学習成果の可視化を試みた。

演習科目ではワークシートをもとに、個人ワークで自ら考える力の向上、グループワークで 他者と協働する力などの向上を図った。あわせて、個人やグループでまとめた内容の発表を課 すことにより、プレゼンテーション能力の向上を目指した。ワークシートの提出や学生による 作成物の発表により、学習成果の可視化を試みた。

教材の配布や課題の提出はペーパーのみならず、グーグルクラスルームも活用した。

(2)その他の教育活動

内容

令和6年度福井市高齢者虐待防止研修会講師

令和6年度福井県地域包括・在宅介護支援センター協議会新任職員研修講師

令和6年度福井県介護支援専門員実務研修講師

令和6年度和歌山県介護支援専門員研修 専門研修課程 I 及び更新研修講師

令和6年度和泉市年輪大学院講師

4. 研究業績

(1)研究業績の公表

①著書

[0本]

②学術論文(査読あり)

*1.「生活支援コーディネーターの各層における活動課題と主観的貢献―全国アンケートから」 『日本の地域福祉』37、2024年3月31日

【1本】

③その他論文(査読なし)

- 1. 「コロナ禍における高齢者の主観的困りごとと支援の方向性―大阪府下の高齢者を対象にしたインターネット調査から」今井聡美、<u>梅谷進康</u>『桃山学院大学総合研究所紀要』50(1)、2024年7月11日
- *2.「MaaS の利用意向―高齢者と非高齢者の相違等に着目したインターネット調査から」<u>梅谷</u> 進康、赤嶺海斗、田口義将『人間学研究紀要』(創刊号)、2024年10月

【2本】

④学会発表等

*1.「生活支援コーディネーターの主観的貢献―全国アンケートから」日本地域福祉学会、2024 年6月16日

【1件】

⑤その他の公表実績

- 1. 【編集委員】『福祉・保育小六法 2024 年版』みらい、2024 年 4 月 1 日
- 2. 【講演】「地域包括ケアシステムの 2 0 4 0 年に向けた方向性—行政資料をもとに、ともに考える」そのだ会市民フォーラム 2 0 2 4、2024 年 9 月 28 日

【2本】

(2)科研費等の競争的資金獲得実績

- 1. 独立行政法人日本学術振興会 令和 2 年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 若手研究(2020 年 4 月~2025 年 3 月)
- 2. 公益財団法人 SOMPO 福祉財団 2024 年度福祉諸科学事業助成金(ジェロントロジー研究 助成)(2024 年 11 月~2026 年 3 月)

(3)特許等取得

なし

(4)学会活動等

- 1. 関西人間学会幹事
- 2. 関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロック 2023 年度年次大会実行委員会委員
- 3. (社) 日本社会福祉学会関西地域ブロック・関西社会福祉学会 2023 年度年次総会議長
- 4. 関西人間学会第 18 回大会個人研究発表座長
- 5. 大阪社会福祉士会査読委員
- 6. 日本ケアマネジメント学会 2026 年福井研究大会実行委員

5. 地域·社会貢献活動

- ①-1 委員就任(国)第37回社会福祉士国家試験社会福祉士試験委員(R6.5-現在)
- ①-2 委員就任(県)福井県地域密着型サービス外部評価審査委員(R6.12-現在)
- ①-3 委員就任(市)福井市地域包括ケア推進協議会長(R6.4-現在)
- ①-4 委員就任(市)福井市地域密着型サービス事業者等選定委員長(R6.5-現在)
- ①-5 委員就任(市)神戸市地域包括支援センター評価委員(R6.7-現在)
- ①-6 委員就任(市)尼崎市市民福祉総合政策学識者会議委員(R3.4-現在)
- ①-7 委員就任(市)尼崎市社会保障審議会委員(H27.4-現在)
- ①-8 委員就任(市)尼崎市社会保障審議会高齢者保健福祉専門分科会副会長(H24.4-現在)
- ①-9 委員就任(市)尼崎市地域包括支援センター運営部会長(H26.4-現在)
- ①-10 委員就任(市)尼崎市総合計画審議会委員(H28.4-R6.9)
- ①-11 委員就任(市)尼崎市総合計画審議会専門部会委員(H29.2-R6.9)
- ①-12 委員就任(市)和泉市市民活動推進支援事業審査会長(R5.3-現在)
- ①-13 委員就任(市)和泉市ボランティア・市民活動センター「アイ・あいロビー」運営推進協議会長(R4.5-現在)
- ①-14 委員就任(市)豊中市立養護老人ホーム指定管理者選定評価委員長(R3.4-現在)
- ①-15 委員就任(市)泉州北障害者就業・生活支援センター運営会議委員(R元.2-現在)
- ②社会福祉法人甲有会理事(H18.4-現在)
- ③社会福祉法人神港園評議員(R5.6-現在)

| 6. | 大学運営への参画 |
|----|----------|
| | |

| 0. 八十连百 30多回 |
|--------------------|
| (1)補職 |
| |
| |
| |
| (2)委員会・チーム活動 |
| 大学院案内(別冊)委員 |
| |
| |
| (3)学内行事への参加 |
| ①大学院セミナー (R6.11.2) |
| ②卒業研究報告会(R6.12.13) |
| |
| (4)その他、自発的活動など |
| |
| |
| |
| |
| |